

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年6月22日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年6月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【火災警報監視用パソコンの警報の不鳴動について】 3/4号機中央制御室で火災警報が発生した際、新事務本館及び免震重要棟当直監視室の火災警報監視用パソコンの警報が不鳴動。 調査の結果、パソコン及びソフトウェアの不具合と推定。 今後、パソコン交換及びソフトウェアの更新を実施予定。 火災警報は鳴動しないものの、カメラ映像では警報監視画面は確認可能なため、当直で映像にて火災警報を監視する。</p>	GⅢ	6月15日
2	<p>【5号機 常用換気空調系の空気冷却器(H)及び(E)からのフロン漏えいについて】 3月31日 5号機常用換気空調系の空気冷却器(H)の冷媒定期点検において、圧力を確認したところOMPaだったため、漏えい検知器を使用して漏えいの有無を確認したが、漏えいは確認できなかった。 4月6日 5号機常用換気空調系の空気冷却器(E)の冷媒定期点検において、圧力を確認したところOMPaだったため、漏えい検知器を使用して漏えいの有無を確認したが、漏えいは確認できなかった。 6月16日 空気冷却器(H)及び(E)の漏えい有無を確認するため冷媒を回収したところ、回収量が0kgだったことからフロンの漏えいがあったと判断した。 原因は経年劣化によるものと推定。 空気冷却器は冷媒定期点検前より停止中であり、今後の使用予定もなし。</p>	GⅢ	6月16日
3	<p>【6号機 所内用空気圧縮機(B)シリンダーライナーのメッキ剥離について】 6号機 所内用空気圧縮機の分解点検時に、シリンダーライナーのメッキ剥離を確認。 原因はピストンとの接触部が経年劣化によりメッキ剥離したものと推定。 今後、当該部の交換または修理を計画。 所内用空気は(A)系または5号機より供給可能。</p>	GⅢ	6月16日
4	<p>【5号機 タービン建屋空調設備空気冷却器(G)からのフロン漏えいについて】 3月8日 5号機タービン建屋空調設備空気冷却器(G)の冷媒定期点検において、圧力を確認したところOMPaだったため、漏えい検知器を使用して漏えいの有無を確認したが、漏えいは確認できなかった。 6月17日 漏えいの有無を確認するため冷媒を回収したところ、回収量が0kgだったことからフロンの漏えいがあったと判断した。 原因は経年劣化によるものと推定。 空気冷却器は冷媒定期点検前より停止中であり、今後の使用予定もなし。</p>	GⅢ	6月17日
5	<p>【協力企業作業員の体調不良の発生について】 共用プール建屋3階で、3号機 使用済燃料構内輸送容器閉蓋の点検作業を実施していた作業員の体調不良が発生。 救急医療室にて医師により熱中症Ⅰとの診断を受け、処置後帰宅。</p>	GⅢ	6月16日
6	<p>【協力企業作業員の体調不良の発生について】 北側海岸にて、擁壁用砕石の敷き均し作業を実施していた作業員の体調不良が発生。 救急医療室にて医師により熱中症Ⅰとの診断を受け、処置後帰宅。</p>	GⅢ	6月15日